

Canada Report

第1号 2015/10/28

10月26日（月）に湧別町を出発したカナダ派遣団が無事カナダに到着しました。現地からのレポートをお届けします。

10月26日

去年は霧のため、今年は強風のため、2年続けて紋別空港を出発する飛行機が天候調査となり、出発直前まで、飛行機に乗れるのかドキドキしましたが、無事に羽田空港に向けて出発することができました。風が強かったので、飛行機は、かなり揺れるだろうと覚悟していましたが、全然揺れず、しかも定刻より15分も早く羽田空港に到着しました。荷物も到着とほぼ同時に受け取ることができて、おかげで、予定にはない羽田空港内見学（20分くらいですが・・・）が、できる余裕がありました。東京は気温18度の晴天！暑くて、暑くてコートなんていないほどです。

成田空港行きのリムジンバスではエアコンが入っていて、快適！飛行機から見た真っ白な湧別とはあまりにも違う天候で、

日本も広い（長い？）なあと感じました。生徒たちはリムジンバスの車窓からスカイツリーやディズニーリゾートが見えると、ちょっと興奮し、カシャカシャ写真をとっていました。



オホーツク紋別空港にて



機内での女子

成田空港では搭乗手続きに長い列ができていましたが、それほど時間に追われることもなく、そのあとのセキュリティも出国審査もすんなり通過し、無事に搭乗！飛行機が遅れることもなく、予定通りに離陸しました。今年は機内のクーラーを入れていないようで、とにかく暑い！お待ちかねの夕食は「ビーフ オア チキン？」と、練習通りの選択で生徒たちは、ニヤニヤと自信満々に答えていました。初めての機内食は、女子には好評、男子たちはイマイチとの感想でした。朝食はオムレツかおかゆの2択で、私だけがおかゆ、残りの全員はオムレツを食べていました。オムレツはまあまあだったのですが、なんといっても夜中の2時の朝食なので、あまり食欲はなかったようでした。

バンクーバー空港にも予定より20分早く到着し、入国審査場も混んでいなくて、すいすいと進みました。入国審査は、この旅最大の難関のように思っていたのですが、全く何も聞かれなかった人が3人、残りの3人は色々と聞かれたようですが、しっかりと答えることができていました。「これからアフリカに行くの？」との、冗談のような質問にもちゃんと答えていました。大人は、そこそこ聞かれましたが、難なく

(?) 通過！荷物の受け取りも含めて20分で超スピーディに突破しました。去年は時間がなく、全速力で走った乗り換え通路

も今年は時間に余裕があり、搭乗口には1時間前に到着。なので、予定にはなかったのですが、お金がないと自由行動もできないということで、ここで日本円をカナダドルに両替することにしました。初めてのカナダドルでの買い物は、やっぱり事前研修の練習のようにはいかず、ジュースのみを買って、意気消沈。すっかり心配になったみたいでした。まあ、今日は初日なので、これから徐々に慣れることと思います。

カルガリー空港ではガイドさんとも無事会えて一安心。ここからはバス移動になります。やっと、飛行機移動の半分が終了です。毎年、カルガリー空港から1歩外に出ると「ピリッ」とした空気なのですが、今年は寒くありません！ガイドさんによると、今年のカナダは全然気温が下がらず暖かい秋のようで、雪もまだ積もっていないとのことでした。高い山の頂上付近も雪で白くなっていないくて、いつもとは違う風景が広がっていました。

カナダで初めての食事はホテルでのコース料理。スープ、サーモン、デザート、コーヒーでしたが、生徒たちには、あんまり評判がよくなかったようです(笑)。これからのカナダの食事は気に入ってくれるでしょうか。

今日は長い一日で、みんながヘトヘトです。今夜は早く寝て、明日からは元気にカナダ生活を楽しみます！



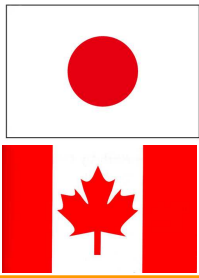
バンクーバー空港にて



バンフのホテルでディナー



ディナーのデザート



Canada Report

第2号 2015/10/28

10月27日(火)

カナダ2日目のスタートです。今朝はマイナス1度くらいで、全然寒くなくてカナダは穏やかです。ただ、昨夜降った雨のせいでガスがかかっている、バンフの象徴、カスケードマウンテンが全く見えなくて残念でした。でも、そのガスもお昼前には晴れて、天気も回復し、きれいな青空と暖かい日差しの中で楽しい1日を過ごしました。

今朝は何人か早朝に起きた人もいたようですが、ひどい時差ボケもなく、ほとんどの生徒がモーニングコールまで寝ていたようでした。



今日はバンフ周辺の滝の見学から始まり、湖や滝を見ながら300キロをジャスパーまで移動しました。午前中はフードウーズ、レイクミネワンカ、レイクルイーズと周り、驚くほどきれいな景色に歓声が上がっていました。恒例となっている全員でジャンプ写真も素晴らしい景色をバックに撮ることができました。

アサバスカフォールにて



エルクに出会いました！

今年は雪がなくて、湖も凍ってなくて、すごくいい天気に恵まれて、本当にいい1日を過ごしました。ラッキーなことにミュールディア、エルク、ビッグホーンシープなどの野生動物にもたくさん出会い、なんと最後には黒熊まで見ることができました。でも、生徒たちにはあまり感動は、ないようでした(笑)。

昼食はマッシュルームスープ、ステーキ、アイスクリームで、美味しかったと思うのですが、一部の生徒にはあまり受けはよくなかったようです。



午後からは氷河やアサバスカの滝を見学し、今日は早めにホテルに入りました。夕食の後にはホテルのプールに入って、大はしゃぎです。これだけ動けば、今夜はぐっすり眠れることでしょう。

明日の夕方からは、いよいよホームステイ！「緊張するね？」と言うと、「楽しみ！」と言う答えが返ってきて、たくましいなと思いました。今日の寝る前にはもう一度、ホストファミリーとの対面式での自己紹介の練習をするはずで



ボーフォールにて

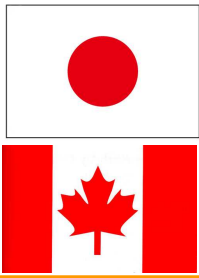


アサバスカ氷河・レイクルイーズなどでジャンプ！

明日からいよいよホワイトコート町です。楽しい時間を過ごしましょう！



雪上車の前で



Canada Report

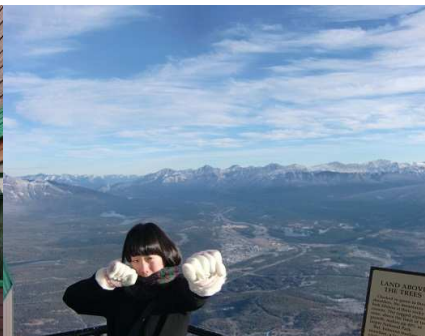
第3号 2015/10/29

10月28日（水）

昨日は大丈夫だったはずなのに、今朝はあまり眠れなかった人がいて、やっぱり時差ボケなのか、まだまだ体調は万全とは言えないようです。疲れと急な気温の変化もあるのかもしれません。今日からのホームステイで少しずつ体を慣らして行って欲しいと思います。



ロープウェイにて



ウィスラー山頂



ジャスパーの街並

今日は午前中にジャスパー周辺の見学をして、昼食後にいよいよホワイトコートに向かいます。今朝は「放射冷却現象」で昨日よりも気温が低くマイナス3度でした。外に出ると、ピリッとした空気で「寒い！」と感じます。いつもの年はシーズンが終わっていて乗れないロープウェイですが、今年はジャスパーで大きなイベントがあったらしく、それに合わせてまだ営業していたため、ウィスラー山に登ることができました。こんなに寒かったら、山の上はどれだけ気温が低くなるのかと思っていたら、「インヴァージョン現象」という、湿度がなく太陽が出ていると上の方が暖くなる非常に珍しい現象が起きていて、頂上はマイナス1度で日が当たる場所はそれほど寒く感じませんでした。でもやっぱり、頂上には雪がたくさん積もっていました。山頂からはジャスパーの街並みがよく見えて、ガイドさんが説明してくれた、町がジャスパーの頭文字を取って「J」の形に作られているということも確認することができました。



ピラミッドレイクにて

ウィスラー山を下りた後は、ピラミッドレイクに行きました。まだ湖が凍っていないくて天気も良かったので、後ろのピラミッドマウンテンが湖面に写り、逆さロッキーが、きれいに見えました。

ピラミッドレイクに行く途中にも、立派な角のエルクに会い、今年は本当にたくさんの野生動物を見ることができました。

今日の昼食は、ジャスパーのダウンタウンでイタリアンをいただきました。チキンスープ、ミートソース、ガーリックトースト、アイスクリームと美味しかったのですが、量がとても多くて、みんな食べ切れなかったようでした。



ホストファミリーとの対面式、湧別高校に留学していたダコタ・ウッズくんも来てくれています。

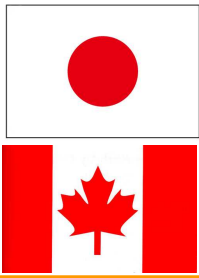
ホワイトコートに向かうバスの中では、恒例の自己紹介スピーチの練習を行いました。ガイドさんのアドバイスを受けながら練習したのですが、とても上手で、みんなガイドさんから褒められていました。対面式本番でも、少し緊張はしていましたが、上手にスピーチをすることができました。対面式では、ホストファミリーの皆さんや、生徒たちが通う各学校の校長先生、教頭先生、役場の方たちが温かく迎えに来て、生徒たちは始めは緊張の表情でしたが、ホストに会ってからは、笑顔も見られるようになりました。



坂本さん、前田君はホストが空手の教室に行くので、一緒に空手教室に参加し、型を習って、空手教室の生徒さんたちの前で、型を披露していました。「短い練習であれだけできるのはすごい！」と褒められていました。

明日からいよいよ学校です。楽しく有意義な1週間を過ごして欲しいです。

ホストと一緒に空手を習いました。



Canada Report

第4号 2015/11/2

10月31日(土)

今日はハロウィンです。中川茉奈さんのホームステイ先がパーティを開いてくれて、みんなを招待してくれたみたいです。私もちょっと様子を見に行ってきましたが、カボチャを彫って「ジャックオーランタン」を作ったり、みんなで歌を歌ったり、ピザを食べたりしたあと、仮装をして、「トリック オア トリート」に出かけて行きました。



ハロウィンパーティ・みんなで歌を歌っています。



仮装しています。誰でしょう？

ホワイトコートに入ってから生徒と行動が別だったので、3日ぶりに何人かに会いましたが、話を聞いたところによると、ホームシックになっている人は誰もいないとのこと。英語が伝わらなくて大変なこともあり、学校も難しいようですが、たくさん話したし、友だちもできたとのことでした。泣いて過ごしている子がいなくてホッとしました。授業がわかるようになるまでには、相当な時間がかかるので学校での英語がわからないのは、仕方ないと思いますが、友だちを作ったり、ホストファミリーと仲良くできていて良かったです。学校では数学のテストを受けた生徒もいて、本人は「できなかった。」と言っていました。すごいことです！



学校での様子



仮装しています。
誰でしょう？その2

また、昨日は町内でホワイトコートのチームのアイスホッケーの試合があり、多くの生徒が見に行ったようで、その迫力に驚いていました。試合で乱闘もあったらしく、「すごく興奮した。」と話していました。でも、どっちがホワイトコートのチームでどっちのチームが勝ったかわかっていなかった子もいたようですが（笑）。後から聞くと、ホワイトコートのウルバリンズが勝ったようです。



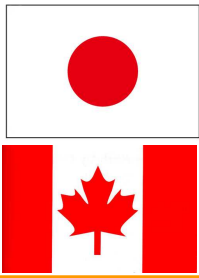
ジャック・オー・ランタン

トリックオアトリートに出かける頃には雨が降ってきて（雪ではなくて、雨です！！）寒くなり、あいにくの天気でしたが、大きなバッグを持って出かけて行きました。たくさんのキャンディーをもらって来たでしょう。スーツケースの重さが心配だなあ。

明日は日曜日。何をして過ごしたか、月曜日に会うのが楽しみです。



ハロウィンパーティでの集合写真（全員ではありません。）



Canada Report

第5号 2015/11/4

11月2日（月）

ホワイトコートに入ってから早5日目。そろそろ時差ボケもなくなり、ここでの生活にも慣れてきたことでしょう。今日2日ぶりに会った生徒たちは、週末にエドモントンに買い物に行った人、プールに行った人、バギーに乗った人、ゆっくりお昼まで寝た人など、それぞれがホストファミリーと一緒に楽しい時間を過ごしたようです。

今日はセントジョセフスクールとセントラル小学校を訪問し、けん玉や折り紙などの日本の遊びを紹介したり、質問に答えたりと小学生と交流をしました。最初はぎこちなかった6人ですが、だんだん小学生との接し方に慣れてきて、遊び方を教えたり、英語で褒めたりと上手にコミュニケーションがとれるようになりました。3年生～5年生のクラスに行ったのですが、なかには日本のことをよく知っている子や、けん玉がとても上手な子がいて、驚かされました。「日本に行きたい。」と言っていた小学生もいて、近い将来、湧別に来てくれるかもしれませんね。どちらの学校にも、「高校生の時に湧別に行ったことがあるよ。」という先生がいて、私たちの交流が長く続いていることを実感しました。



ホワイトコートの小学生に「折り紙、けん玉、お手玉、だるま落とし、福笑い」を紹介しました。

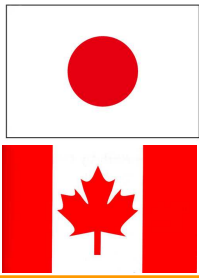


小学生からの質問に答えています。

ランチは町内のファストフード店でハンバーガーを食べました。一人ずつ、ちゃんとオーダーすることができていました。

また、学校訪問の間には、ロータリーパークや来月オープン予定のスキー場など、町内の施設を見学させていただきました。





Canada Report

第6号 2015/11/4

前号に引き続き11月2日（月）の様子と3日（火）のエドモントン市内視察の様子のレポートが届きました。

11月2日（月）

夕方からは町主催の夕食会が開催されました。みんなでバイキングスタイルの夕食をいただいた後は、ホワイトコート町副町長さん、木村団長、ヒルトップハイスクールの校長先生、パーシーバクスターミドルスクールの校長先生から、それぞれ挨拶がありました。生徒一人一人からも英語でホワイトコートでの楽しかったことなどが感想として発表されました。



感想をスピーチ

また、事前研修で準備してきた湧別町、北海道、日本の紹介を出席したホワイトコートの皆さんに写真やパネルを用いて英語で行いました。太鼓の演奏も披露し、会場からは大きな拍手をいただきました。



ホストファミリーと



プレゼントをもらいました



太鼓演奏



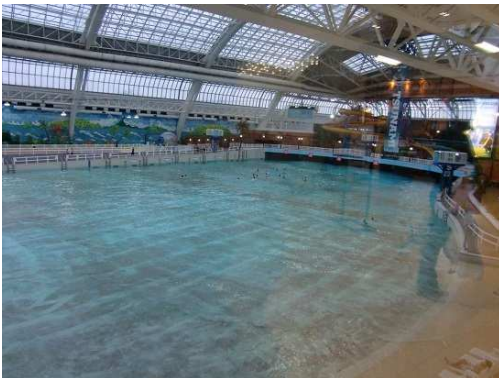
ホストファミリーと



ホストとダンス

ホームステイも残すところあと2日となり、ホストからは「お別れがづらい。」などのスピーチもあり、ちょっとしみりとする一幕もありました。

スピーチのあとは、みんなでダンスをしたり、写真を撮ったりと楽しい時間を過ごしました。やっと慣れてきた頃に、お別れになりそうです。



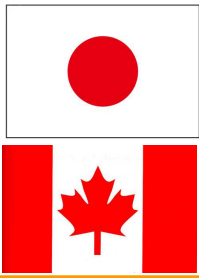
ウエストエドモントンモール

11月3日（火）

今日は、ホストと一緒にみんなでエドモントン市にある、ウエストエドモントンモールに行きました。ウエストエドモントンモールは北米最大、世界でも5番目に大きいショッピングモールで、800以上の店舗の他、屋内遊園地、プール、映画館、スケートリンクなどを備えた複合商業施設です。午前中はホストと一緒にショッピングを楽しみ、午後からはウォーターパークと呼ばれるプールに行ったようです。波のあるプールやスライダーなどで遊び、夕食会場のレストランに集合した時には、ぐったりとした様子で、眠そうにしていました。今日は事前研修で実際のメニューを使いながら注文の仕方の練習をした「オールド スパゲッティ ファクトリー」での夕食でしたので、みんな、自分で注文ができていました。残すところ、ホワイトコートでの活動もあと1日。明日は、町内の学校に太鼓演奏に行ってきます。



ホストと夕食



Canada Report

第7号 2015/11/5

11月5日（水）

今日は、町内4つの小中高校で太鼓の演奏をしました。練習してきた曲を忘れていないか心配しましたが、多少の間違ひはあったものの、完璧に近い演奏ができました。また、各学校では自己紹介をしたり、小中学生からの質問に答えたりと英語で交流を深めることもできました。どの学校でも、演奏のあとには大きな拍手をもらうことができました。日本の文化を紹介することができて良かったです。



最後の学校にはボランティアに来ていたウルバリンのホッケーの選手もいて、中高生は先週、彼らの試合を見に行っているのので、選手の皆さんに会えてとても喜んでいました。選手の皆さんにも太鼓の演奏を聞いてもらえて良かったです。

午前中、学校訪問の間に少し時間ができたので、ミラーセンターで運動をすることができました。生徒たちは、バレーやバスケットをして久しぶりのスポーツに汗を流し嬉しそうでした。



さて、明日の朝にはホワイトコートともお別れです。生徒たちは今日からもうすでにウルウルしていて、明日、「さよなら」を言うのがとてもつらくなりそうです。